



ながはま 長浜 ひろみ 議員

◆妊婦さんの健康相談を聞く

問 沖縄県の周産期医療センターの新生児集中治療室が満床のニュースが流れた。母子ともに健康な出産を目指して、本町の母子手帳配布や母子の手当はどのようなになっているか。

福祉部長

本町では、母子手帳を交付の際には必ず保健師及び栄養士の専門職が面談を行い、妊婦・出産についての相談を行っています。平成26年度から低出産体重児出生予防として、親子健康手帳交付時に喫煙妊婦や痩せた妊婦について把握し、医療機関と連携して、予防活動として指導も行っていきます。また、若年妊婦や疾患を抱えている妊婦等、リスクの高い妊婦への対応として、親子健康手帳交付の機会にアセスメントを実施しており、家庭訪問を行うなどして、母子ともに健康な出産を支え、安心して育児が行えるよう支援しています。

◆高齢者福祉を聞く

問 高齢者が健康で充実した生活を送ることができるよう、現状と今後の考えを聞く。また、認知症高齢者の生活支援を聞く。

福祉部長 本町では2015年において認知症対策の推進を施策の一つとしており、いいあんべー共生事業において、認知症に関する知識の普及啓発や認知症の発症予防、早期発見に努めてきたが、なお認知症患者は増加の傾向にあります。早期発見、早期治療などの対策をさらに進める必要があると考えています。地域で生活する認知症の方の支援として、昨年度は認知症捜索訓練を行い、現在、浦添署との認知症等SOS

ネットワーク協定に関して準備を進めているところであります。平成29年4月より、認知症地域支援員を配置し、認知症に関する相談支援、認知症の方を受け入れるサービス等をまとめた認知症ケアパスなどの作成に向けています。



定例会動画配信中!

- ①まず、町名を入力!
- ②「検索」をクリック!

西原町 検索

①西原町のホームページの左下にある「議会」の部分をクリックします。

②西原町議会のトップページになります。右側のバナーから「議会議継(録画)」をクリック!

③議員の一般質問や本会議のようすを見ることができます(一般質問は平成28年6月議会から)。

議会活性化調査特別委員会から

ご協力、ありがとうございました!!

～町民アンケートご協力のお礼～

議会活性化調査特別委員会では、10月26日から11月10日までの16日間にわたり、町民アンケートを実施しました。

アンケートは、無作為抽出世帯で約2,000世帯に配布する方法とホームページに掲載する形の2通りで行い、現在、集計中です。次の議会だより等で報告をさせていただきます。

9月定例会で付託された、平成28年度一般会計歳入歳出決算及び各特別会計歳入歳出決算については、総務財政常任委員会・文教厚生常任委員会・建設産業常任委員会で審査を行い、全て認定するものと決定しました。

会計	歳入	歳出	歳入歳出差引残額	
一般会計	139億 765万円	135億2,099万円	3億8,665万円	
特別会計	国民健康保険	55億1,660万円	63億4,316万円	△8億2,656万円
	介護保険	22億 377万円	20億8,323万円	1億2,053万円
	後期高齢者医療	2億2,798万円	2億2,718万円	79万円
	公共下水道事業	6億9,817万円	6億7,896万円	1,921万円
	土地区画整理事業	6億 656万円	6億 197万円	459万円
	水道事業	収益的支出	8億3,953万円	7億7,503万円
資本的収支		4,596万円	1億2,281万円	△7,685万円

特別会計 ひとこと

平成28年度決算の特徴

国民健康保険

8億8,665万円の赤字決算、不足分は平成29年度繰入からの繰り上げ充用となる。

介護保険

1億2,053万円の黒字の黒字決算。平成29年度からは沖縄県介護保険広域連合に加入している。

後期高齢者医療

79万円の黒字決算である。(対象人数:2,906名)
※平成29年3月31日現在

公共下水道

1,921万円の黒字決算である。人口普及率は40.5%で接続率は使用可能世数に対し56%である。

土地区画整理事業

総事業費116億円に対し沖縄振興交付金は43億円で、町負担分は6億円で進捗率は42.6%である。

水道事業

事業収益は6,449万円で、資本的収支は7,685万円の不足であり、積立金から補填している。

発議 第1号 西原町議会会議規則の一部を改正する規則について

(発言の要求)

議会規則第1号 の一部を以下の通り改正する

第51条 2 町長及びその委員を受けた者は、議員の質疑、質問等の趣旨及び内容について、挙手して「議長」と呼び、「確認します」と告げ、議長の許可を求めなければならない。